

GM7 丸森町の再起に向けた、新事業「7本の矢」を発表

～ 農業・観光ビジネスの加速により、丸森町の地域・産業復興を目指す ～



▲今年7月に丸森町に本社を移転したばかりの GM7 のオフィスも被害に(左)、業務用冷蔵庫も大きく傾いた(中)。出荷直前の丸森町のブランド米「いざ初陣」の商品 約1トンも泥まみれになり、破棄することに(右)

パソナグループの VISIT 東北グループで宮城県丸森町の地域商社事業を手掛ける株式会社 GM7（本社：宮城県丸森町、代表取締役 齊藤良太、以下 GM7）は、令和元年台風第19号により発生した洪水で、本社のある丸森町のオフィス、倉庫、タピオカパール工場の設備や商品のほとんどが浸水するなど、甚大な被害を受けました。災害による丸森町の各産業、特に農業や観光へのダメージが大きい中、GM7は丸森町と自社の再起に向けた新事業「7つの矢」を、実際に洪水被災のあった GM7 の丸森町オフィス（旧金山保育所）で10月24日（木）に発表しました。

新事業「7本の矢」は、今まで GM7 が取り組んできた事業をベースに、新たな領域の事業にチャレンジするものです。GM7は、新事業を通じて今回の水害からの一日も早い復興を目指してまいります。

■ 新事業 概要

目的： 丸森町と GM7 の一日も早い復興を目指し、丸森町の農業と観光ビジネスを加速させる
以下7つの新事業を実行していくことで、丸森町の地域・産業復興に貢献していく

内容：

1. 防災おにぎりプロジェクト

GM7は外国人誘致を行う企業として、多くの災害を乗り越えてきた東北に拠点を置く企業として、外国人旅行者及び日本国民に「防災」を伝えていきます。

その手段として、日本や東北地域に来てくれた方々に旅行中の「防災」として、また旅行後に日本の防災意識を広めてもらう「お土産」として、旅行中に持ち運べる「防災おにぎり」を開発します。

2. 農業再生（アクアポニックス）プロジェクト

高齢化や担い手不足が深刻な丸森町の農業にとって、今回の台風被害は致命的なダメージといっても過言ではありません。GM7は、この丸森町の農業を再生し次世代に残すために、農業生産法人を立ち上げ、新たな農業の導入を目指します。主な取り組みは、「①既存の農地の効率性向上に向けた高性能農機の活用」「②水耕栽培×水産養殖“アクアポニックス”の導入による次世代の循環型有機農業の導入」です。次世代の農業を丸森町に普及させ、観光振興の一助とするとともに、若い世代が農業を学べる環境づくりを目指します。

3. 町の賑わい創出（ジェラート・タピオカ店舗復活）プロジェクト

「GELATERIA LA FESTA」は2017年7月に丸森町内に立ち上がったジェラート専門店、「どっと堂」は2019年7月に同じく丸森町内に立ち上がったタピオカ専門店です。両店舗とも町の中心地でにぎわいを見せる店舗でした。しかし、両店舗をはじめ丸森町内の飲食施設が台風19号の浸水被害や断水によって営業再開目処が立たず、町の賑わいが失われている状況があります。

「GELATERIA LA FESTA」及び、「どっと堂」をいち早く復旧させ、復興に向けて汗をかく方々がほっとひと休みできる空間を提供します。また、浸水被害を受けた地元のカフェ「ペルシッカ」とタイアップし、「GELATERIA LA FESTA」店舗でコラボレーションメニューを提供します。

4. 丸森復活太鼓（地域応援）プロジェクト

2018年8月に結成したGM7が運営する丸森創作和太鼓集団「旅太鼓」は、丸森町を拠点に訪日外国人観光客に対してワークショップや国内外での演奏活動を行ってきました。

今後、旅太鼓の町外での興行および物販売上の一部を丸森町に寄付し、演奏先での募金活動を通じて復興の一助となるよう活動を拡大させます。また、明るい未来に向けた志を共有すべく、年内の町内での演奏活動は全て無償で行い、旅太鼓を求める地区に駆けつけ、地域の皆さまの応援に全力を注ぎます。さらに、外部アーティストによる丸森町での支援活動を受け入れる際の窓口の役割をGM7で担います。旅太鼓とのコラボレーションも歓迎します。

5. MARUMORI KAKERU プロジェクト

「1本より2本（日本）で連携して地方を盛り上げる！」をテーマにしたMARUMORI KAKERUプロジェクトでは、通常は1自治体の商品だけでブランディングすることが多い中、製造元の自治体も巻き込んでブランディングすることで1本より2本（日本）のコンセプトを実現することを目指しています。丸森町と日本中をつなげ、丸森の良質な材料を活用した商品開発・販売を行うことで、ビジネスを軸にした丸森町の地場産業振興を目指します。

第一弾として丸森のブランド米を活用した「丸森お米のクラフトビール」シリーズと「ライスワイン」（12月3日発売）を全国展開します。

6. 丸森復活水プロジェクト

GM7 は台風 19 号で甚大な被害を受けましたが、何よりも大切なのは志ある人と人、次に必要なのは「水」ということを学びました。丸森町は「水と緑の輝く町」として愛されています。今回の災害は水によるものではありませんでしたが、それでも水を愛する丸森町を復活させたい。そんな思いをもって年内に「丸森復活の水（仮称）」を発売します。

7. Happiness MARUMORI 構想立案プロジェクト

GM7 はこれまでインバウンド観光推進を中心に、丸森町の観光推進事業をリードしてきました。丸森町民が誇れる明るい未来を創ることを目的に、丸森町全体のブランディングにリーダーシップを発揮します。

町民と地域を訪れる人がともに Happy になることを目指し、志を持つ人と人が交流するような町「Happiness MARUMORI」の実現に向け、町内の観光リソースや公的施設を有効活用すべく「Happiness MARUMORI 構想」を年内めどに丸森町に提案します。「Happiness MARUMORI 構想」を実現するため、町内の観光プレイヤー等による情報交換もしっかりと行い、年度内に企画書を丸森町へ提出します。

「Happiness MARUMORI 構想」の一例として、各種芸術制作を行う国内外アーティストを一定期間丸森町に招聘し、地域住民と交流しながら作品制作を行う「Artist in Residence 事業」や、丸森創作和太鼓集団「旅太鼓」をはじめとする「地域のアーティストとのコラボレーション事業」、他宿泊や体験型観光、1 次産業、6 次産業との連携を推進します。

お問い合わせ： 株式会社 GM7 E-mail : info@gm7.jp

<参考> 株式会社 GM7 会社概要

会社名： 株式会社 GM7

所在地： 本社／ 宮城県伊具郡丸森町町西 22-2

設立： 2018 年 4 月 24 日

資本金等： 1,560 万円

代表者： 代表取締役 齊藤 良太

事業内容： 地域商社事業、農業生産事業、観光事業、アイスクリーム製造販売事業

主要株主： 株式会社 V I S I T 東北、一般社団法人宮城インバウンドDMO、丸森町、他

U R L : <https://gm7.jp/>

▼報道関係者お問い合わせ

株式会社パソナグループ 広報部
森川

Tel : 03-6734-0215
E-mail : p.kohoshitsu@pasonagroup.co.jp